

東北放送

活動名	tbc 小学校授業支援事業
実施期間	令和 7 年 12 月 15 日（月）、令和 8 年 1 月 15 日（木）
実施回数	社内見学時 2 回

【実施学校】 利府町立菅谷台小学校、仙台市立金剛沢小学校

【事業実施の成果・課題】

今回弊社・杜のホールで実施しました。利府町立菅谷台小学校 5 年生の生徒、仙台市立金剛沢小学校 5 年生の生徒が弊社見学に訪問された際に冒頭で読み聞かせ事業、話し方教室等を務めさせていただきました。併せて「小学校授業支援事業」として弊社の活動、仕事の内容について DVD でご紹介させていただきました。終了後、テレビスタジオ見学、ラジオスタジオ見学にご案内させていただきました。両小学校の生徒たちは普段はテレビでしか見れないアナウンサーの生での朗読、話し方教室に非常に興味を持って耳を傾けていたと思われます。各小学校の生徒たちは充実した 1 日だったと推察されます。

【事業担当者・講師の感想】

ご来社頂きました利府町立菅谷台小学校 5 年生、仙台市立金剛沢小学校 5 年生の生徒さんへ弊社が制作しました DVD をご覧いただきました。こちらは弊社の活動、仕事の内容（ラジオ番組の制作、テレビ番組の制作、ニュース番組の制作等）を分かりやすくまとめた内容です。ご覧になった生徒たちは普段触れることが出来ない放送局の内側について非常に興味深く見ていました。将来マスコミ界を担う心の支えになればと思います。また、テレビ・ラジオの生放送見学では、「普段は見られない舞台裏を知ることができた」という声もありました。出演者だけでなく、制作スタッフを含めたチーム全体の役割や動きを肌で感じ、放送の仕組みを深く理解してもらう良い機会になったと考えています。

【教諭・子どもたち・視聴者などの感想】

- ・ tbc では一人一人大事な事があるし責任もあるからテレビという仕事は大変な仕事だと思うのでやりがいもあるんだろうなと思いました。色々な方々が働いていてすごく楽しそうでした。DVD で出てない方とかもいるかも知れないのでその人たちも調べてみたいなと思いました。天気はすごく大変なことなんだなと思いました。tbc さんありがとうございました。
- ・ 東北放送の始まりや、約 300 人のスタッフが居ること、東北放送では夏まつりをやっていることなどが分かり、今度機会があったら、夏まつりに行ってみたいです。
- ・ DVD を視聴して分かったことは、記者の人は実際に事件が起きた場所に行って自分で見たり自分で聞いたりしてニュースの原稿にしていることがわかりました。ラジオを放送する人は画像がないからより丁寧に詳しく言わないとわからないということがわかりました。
- ・ tbc に行って約 300 人の従業員が 24 時間交代でテレビの大切さ、重大さ、責任を知ってテレビやラジオの仕事は簡単そうに見えて裏ではとても大変で難しい仕事ということがわかりました。あとテレビの仕事はそれぞれの仕事の役割でやりがい、大変なこと、楽しいことを知ってテレビの仕事は大変だなと思いました。